

西暦	時代	元号	主な出来事
1443	室町時代	嘉吉 3年	○ 木古内に初めて和人が住みついたと言われている。
1454		享徳 3年	○ 中野館が、このころできたと言われている。
1457		康正 3年	○ コシャマインの戦いにより、中野館廃絶。
1625		寛永 2年	○ 佐女川神社が建てられた。
1707	江戸時代	宝永 4年	○ 泉沢に大泉寺が建てられた。
1800		寛政 12年	○ 伊能忠敬が木古内に宿泊して函館に向かう。
1820		文政 3年	○ 札苅に昌源寺が建てられた。
1831		天保 2年	○ 「こりととり」（寒中みそぎ）が始まる。
1868	明治時代	明治 元年	○ 明治の新しい世の中になる。
1869		2年	○ 木古内は「箱館戦争」の戦場の一つとなった。 ○ 「エゾ」を「北海道」と呼ぶ。
1871		4年	○ 泉沢サラキ岬で咸臨丸が破船。
1874		7年	○ 木古内郵便局ができた。
1875		8年	○ 泉沢郵便局ができた。
1878		11年	○ 木古内小学校と札苅小学校が開校した。 ○ 木古内に大火があり、46戸が焼けた。
1879		12年	○ 泉沢小学校が開校した。 ○ 木古内・札苅・泉沢の3村をもって、戸長制度を敷き、役場が札苅村に置かれた。
1880		13年	○ 釜谷小学校が開校した。
1883		16年	○ 木古内に願応寺が建てられた。 ○ 木古内・札苅・知内の3村の連合病院が木古内村に建てられた。
1885		18年	○ 釜谷は当別村から木古内村に移された。 ○ 山形県から52戸247人が鶴岡の吉堀・瓜谷・大谷地・棚部岱に移住した。 ○ 泉沢に駐在所が置かれた。
1886		19年	○ 山形県から53戸298人が鶴岡の建川・中野に移住した。
1888		21年	○ 役場が札苅から木古内に移された。
1889		22年	○ 鶴岡小学校が開校した。
1896		29年	○ 木古内に最勝寺が建てられた。
1899		32年	○ 函館区裁判所木古内出張所ができた。
1900		33年	○ 鶴岡に禅燈寺が建てられた。
1902		35年	○ 木古内・札苅・泉沢・釜谷の4つの村を木古内というようになり、二級村となった（二級町村制施行）。
1903		36年	○ 木古内に大火があった。
1911		44年	○ 前田家が林業経営を始めた。

西暦	時代	年号	主な出来事
1913	大正時代	大正 2 年	○木古内と函館の間を発動機船での行き来が始まった。 ○牛らく製造所ができた。 ○五稜郭と上磯の間に鉄道が開通した。
1915		4 年	○木古内、泉沢郵便局に電話がついた。 ○木古内に円照寺が建てられた。
1918		7 年	○練乳バターの工場が作られた。
1919		8 年	○木古内村は一級村となった（一級町村制施行）。
1923		12 年	○上磯と知内の間に乗合自動車が開通した。
1924	昭和時代	13 年	○木古内に電化施設ができた（電灯が灯った）。
1926		15 年	○木古内警察署ができた。
1930		昭和 5 年	○上磯と木古内の間に鉄道が開通した。
1931		6 年	○たかとりグラウンドができた。
1935		10 年	○木古内と湯ノ岱の間に鉄道が開通した。
1936		11 年	○湯ノ岱と江差の間に鉄道が開通した。
1937		12 年	○木古内と知内の間に鉄道が開通した。
1938		13 年	○上水道が作られた。
1939		14 年	○札苅郵便局に電話がついた。
1941		16 年	○太平洋戦争が始まった。
1942		17 年	○木古内村から木古内町になった。 ○木古内森林組合が設立された。
1944		19 年	○三井木材工場ができた。
1945		20 年	○木古内が空しゅうを受けた。 ○太平洋戦争が終わった。
1947		22 年	○木古内宮林署ができた。 ○新憲法による公選町長・町議会の選挙が行われた。 ○札苅に洞泉寺が建てられた。 ○木古内第一中学校、木古内第二中学校が開設された。
1948		23 年	○木古内町農業協同組合ができた。
1949		24 年	○木古内町に大火があり、216 戸が焼けた。
1950		25 年	○大火で焼けた役場が新しく建てられた。
1951		26 年	○木古内高等学校定時制が開校した。
1953		28 年	○札苅中学校が独立した。 ○国鉄松前線全線が開通した。
1954		29 年	○木古内高等学校全日制普通科が設置された。
1957		32 年	○木古内高等学校が町立から道立に変わった。 ○木古内町に大火があり、167 戸が焼けた。
1958		33 年	○3 漁業協会が合併して木古内漁業協同組合ができた。
1959		34 年	○木古内小学校の校舎が新しく建てられた。

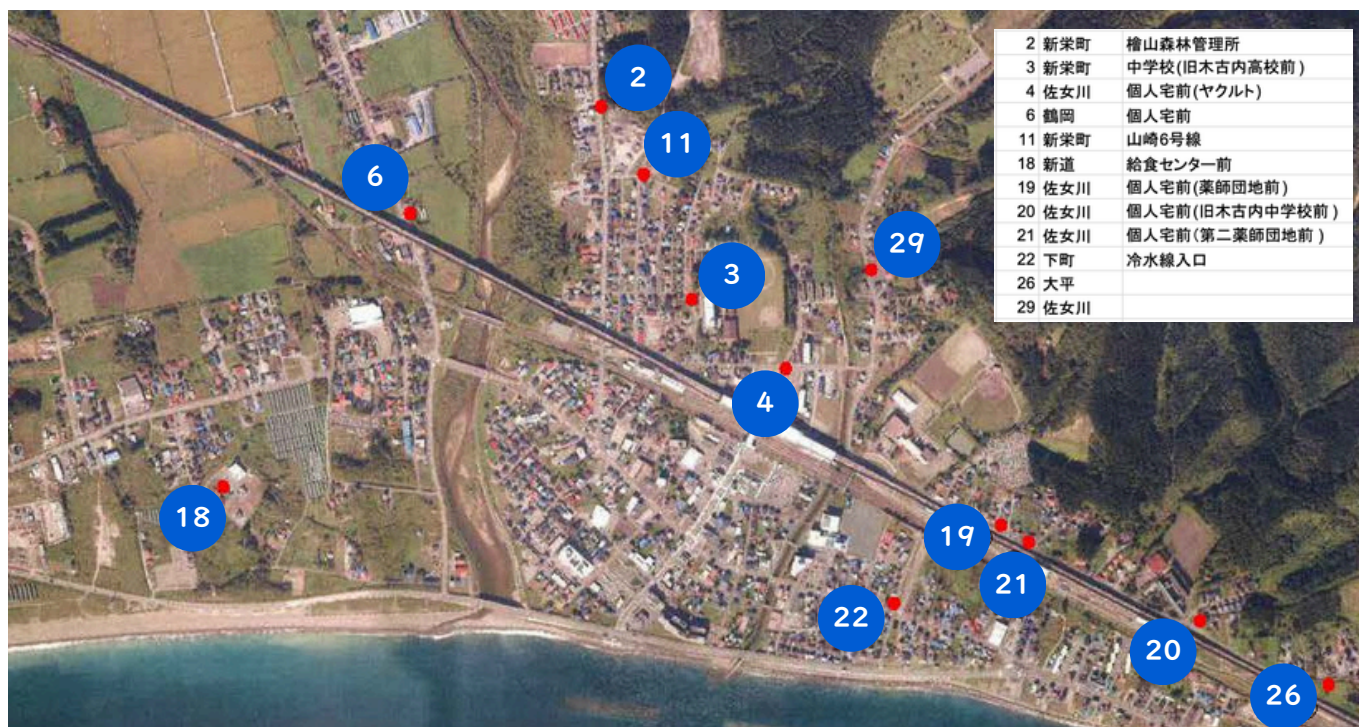
西暦	時代	年号	主な出来事
1962	昭和時代	昭和 37年	○ 札苅小学校の校舎が新しく建てられた。 ○ 自治制施行80周年記念式典を行った。 ○ 公民館が建てられた。
1963		38年	○ 札苅に簡易水道が引かれた。
1964		39年	○ 鶴岡小学校が鶴岡市朝暘第一小学校と姉妹校提携を結んだ。
1966		41年	○ 泉沢小学校の校舎が新しく建てられた。 ○ 最初の商工会館が建てられた。
1967		42年	○ 町内の3つの中学校を一つにまとめ、木古内中学校とした。 ○ 学校給食センターができた。 ○ 「泉沢母と子の家」が完成した。
1968		43年	○ 札苅にのり養殖センターができた。
1969		44年	○ 木古内中学校の校舎が新しく建てられた。 ○ 幸連育成牧場が完成した。
1970		45年	○ 釜谷・札苅駅が民間委たく駅となった。 ○ 鶴岡生活改善センター、札苅生活館が完成した。 ○ 農協ライスセンターが完成した。
1971		46年	○ 釜谷小学校の校舎が新しく建てられた。
1972		47年	○ 旧庄内藩士入植記念碑が新しく建てられた。 ○ 渡島西部衛生センターでしによろ処理が始まった。 ○ 釜谷生活改善センターが完成した。
1973		48年	○ 町民プールが完成した。 ○ 木古内町国民健康保険病院が新しく建てられた。
1975		50年	○ ファミリースポーツセンターが建てられた。 ○ 木古内消防署が新しく建てられた。
1977		52年	○ 木古内中学校が創立30周年、統合10周年を迎えた。 ○ 渡島西部衛生センターでゴミ処理が始まった。
1978		53年	○ 中央公民館が建てられた。 ○ 上水道拡張工事が終わった。 ○ 木古内・札苅・泉沢小学校が開校100周年式典を行った。
1979		54年	○ 木古内駅開業50周年式典を行った。 ○ 木古内町自治制100周年式典を行った。 ○ 釜谷小学校が開校100周年式典を行った。
1980		55年	○ 木古内町国民健康保険病院リハビリ病床が完成した。
1981		56年	○ 「ふるさとの森」が完成した。
1982		57年	○ 町制施行40周年を迎えた。 ○ 木古内町役場（産業会館）が建てられた。
1983		58年	○ 日本海中部沖地震の影響で、学校や商店などに被害が出た。 ○ 泉沢生活改善センターが完成した。

西暦	時代	年号	主な出来事
1984	昭和時代	昭和 59年	○道民芸術祭渡島地方祭が中央公民館で開催された。
1985		60年	○特別養護老人ホーム「恵心園」が完成した。 ○「たかとり球場」、「山村広場」が完成した。 ○鶴岡地区が移住100周年を迎えた。 ○五稜郭駅から木古内駅間の鉄道電化工事が始まった。
1986		61年	○「著・木材工芸品生産センター」が完成した。 ○「ふるさとの森スキー場・テニスコート」が完成した。
1987		62年	○木古内駅が新しくなった。 ○鶴岡小学校が開校100周年式典を行った。 ○鶴岡小学校の校舎が新しく建てられた。
1988		63年	○鉄道松前線が廃止された。 ○青函トンネル完成・津軽海峡線が開通した。 ○青森県蟹田町と「友好町」の締結を行った。
1989	平成時代	平成 元年	○国道228号線木古内バイパスが完成した。 ○山形県鶴岡市と「姉妹都市」の盟約を結んだ。
1992		4年	○町制施行50周年を迎えた。
1993		5年	○北海道南西沖地震（マグニチュード7.2）が発生した。
1996		8年	○木古内小学校新校舎が落成した。
1997		9年	○農村公園（鶴岡地区）が完成した。
2003		15年	○釜谷・泉沢・札苅の3小学校が木古内小学校と統合した。 ○給食センターが新しく建てられた。
2005		17年	○下水道終末処理施設「きこないクリーンセンター」が稼働を開始した。
2006		18年	○「第1回きこない咸臨丸まつり」が開催された。 ○「木古内の坊」の石像が建立された。 ○サラキ岬に「咸臨丸終焉記念碑」が建立された。
2011		23年	○鶴岡小が閉校し、木古内小と朝暘第一小が姉妹校提携を結んだ。
2012		24年	○木古内高等学校が閉校した。 ○町の公式キャラクター「キーコ」が誕生した。
2013		25年	○中学校を旧木古内高等学校に移転した。
2014		26年	○木古内町町民プールを改築オープンした。
2015		27年	○旧鶴岡小学校に木古内町郷土資料館「いかりん館」を開設した。
2016		28年	○道の駅「みそぎの郷きこない」が完成した。 ○北海道新幹線が開通した。 ○道南いさりび鉄道が開業した。
2017		29年	○木古内町学童クラブが開設された。
2018		30年	○幸連5遺跡で人の顔が描かれた石板が出土した。 ○特別養護老人ホーム「いさりび」が開設された。

西暦	時代	年号	主な出来事
2020	令和時代	令和 2年	○GIGAスクール構想 学校で一人1台の端末(iPad)の貸与が始まる。
2021		3年	○木古内町豪雨被害。(10分間の降水量136.5ミリメートル)
2022		4年	○函館・江差自動車道の茂辺地-木古内間が開通した。 ○町制施行80周年式典を行った。
2023		5年	○『新木古内町史』が刊行された。
2024		6年	○「きこない防災教育フェスティバル」が初めて開催された。 ○「アイアンマンジャパンみなみ北海道2024」が開催された。
2025		7年	○「アイアンマンジャパンみなみ北海道2025」が開催された。 ○木古内みそぎの丘キャンプ場がオープンした。
2026		8年	○小・中学校の情報端末をChromebook に更新した。

くぶん 区分	しせつめい 施設名	じゅうしょ 住所
ぎょうせい 行政	きこないちやうやくば 木古内町役場	あざほんちやう 字本町218
ぎょうせい 行政	きこないちやうきやういくいんかい 木古内町教育委員会	あざきこない 字木古内179-1
ほけん ふくし 保健・福祉	きこないちやうけんこうかんり 木古内町健康管理センター	あざほんちやう 字本町150-1
ほけん ふくし 保健・福祉	きこないちやう ふくし いえ 木古内町福祉の家	あざきこない 字木古内207-94
ほけん せいかつ 保健・生活	いずみさわせいかつかいぜん 泉沢生活改善センター	あざいずみさわ 字泉沢442
しゅうかい しせつ 集会施設	つるおか た もくてきしゅうかい しせつ 鶴岡多目的集会施設	あざつるおか 字鶴岡73-2
しゅうかい しせつ 集会施設	かまや 釜谷ゆうなぎ館	あざかまや 字釜谷42-1
しゅうかい しせつ 集会施設	さつかり 札荻みらい館21	あざさつかり 字札荻297-1
こうみんかん 公民館	きこないちやうりつちゅうおうこうみんかん 木古内町立中央公民館	あざきこない 字木古内179-1
としよ 図書	きこないちやうちゅうおうこうみんかんとしよしつ 木古内町中央公民館図書室	あざきこない ちゅうおうこうみんかんだい 字木古内179-1 (中央公民館内)
しゃかいたいく 社会体育	ファミリースポーツセンター	あざきこない 字木古内179-1
しゃかいたいく 社会体育	きゆうじやう たかとり球場	あざきこない 字木古内177-1
しゃかいたいく 社会体育	フォーレストパーク・りろない パークゴルフ場(佐女川農村公園)	あざきこない 字木古内307-17
しゃかいたいく 社会体育	ふるさとの森テニスコート	あざきこない もりこうえんだい 字木古内 (ふるさとの森公園内)
しゃかいたいく 社会体育	ふるさとの森プール	あざきこない 字木古内179-1
しよりに ごみ処理	きこないクリーンセンター	あざしんみち 字新道42-26
がっこうかんれん 学校関連	きこないちやうがっこうきやうじき 木古内町学校給食センター	あざしんみち 字新道49-1
けいさつ 警察	はこだてちゅうおうけいさつきこないけいさつちやうしや 函館中央警察署木古内警察庁舎	あざほんちやう 字本町550-3
けいさつ 警察	はこだてちゅうおうけいさつしよいずみさわちやうざいしよ 函館中央警察署泉沢駐在所	あざいずみさわ 字泉沢159-2
しょうぼう 消防	おしませいぶこういきじむくみあいきこないしょうぼうしよ 渡島西部広域事務組合木古内消防署	あざおおひら 字大平27-11

しょうかせん ほんちょう ちく
【消火栓（本町地区）】

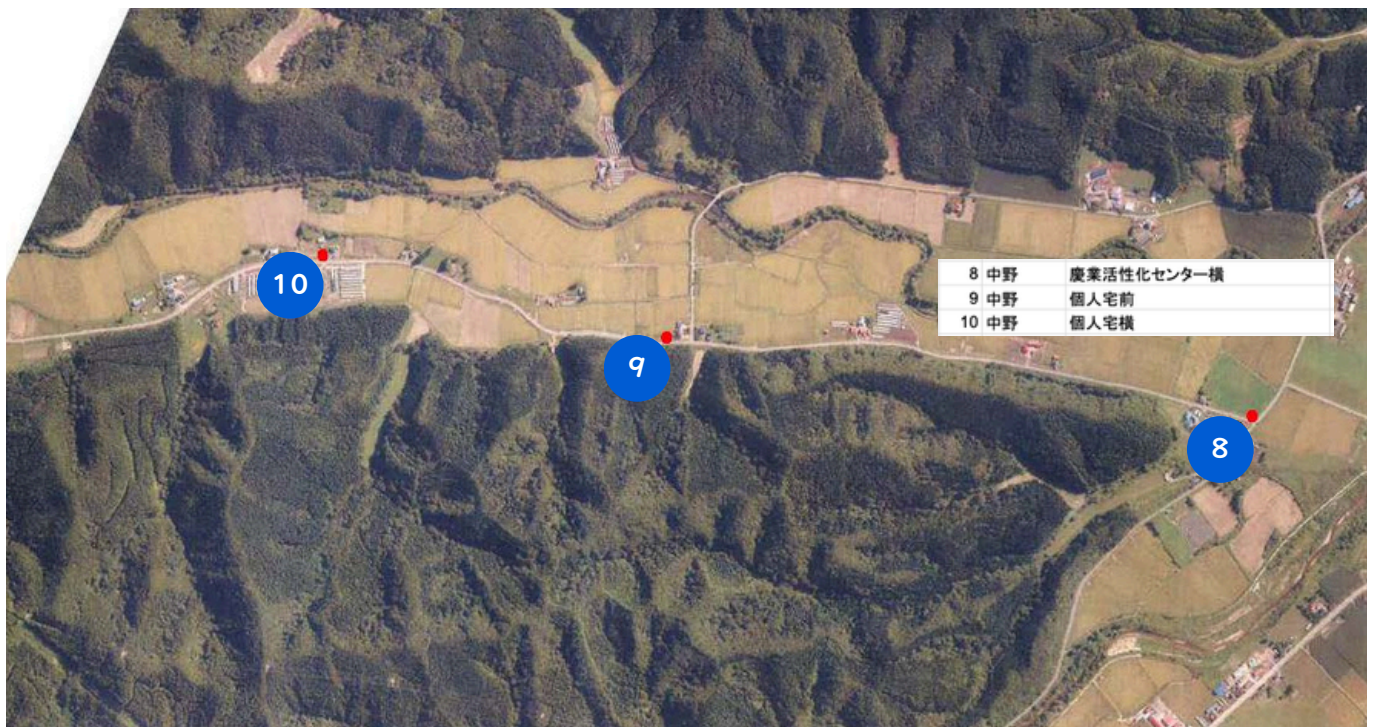


しょうかせん おおひら さつかり ちく
【消火栓（大平～札苅地区）】



木古内町消火栓一覧

【しょうかせん 消火栓（なかのちく 中野地区）】



【しょうかせん 消火栓（うりや 瓜谷～おおかわちく 大川地区）】



木古内町消火栓一覧

【^{しょうかせん}消火栓（^{いずみさわ}泉沢地区）^{ちく}】

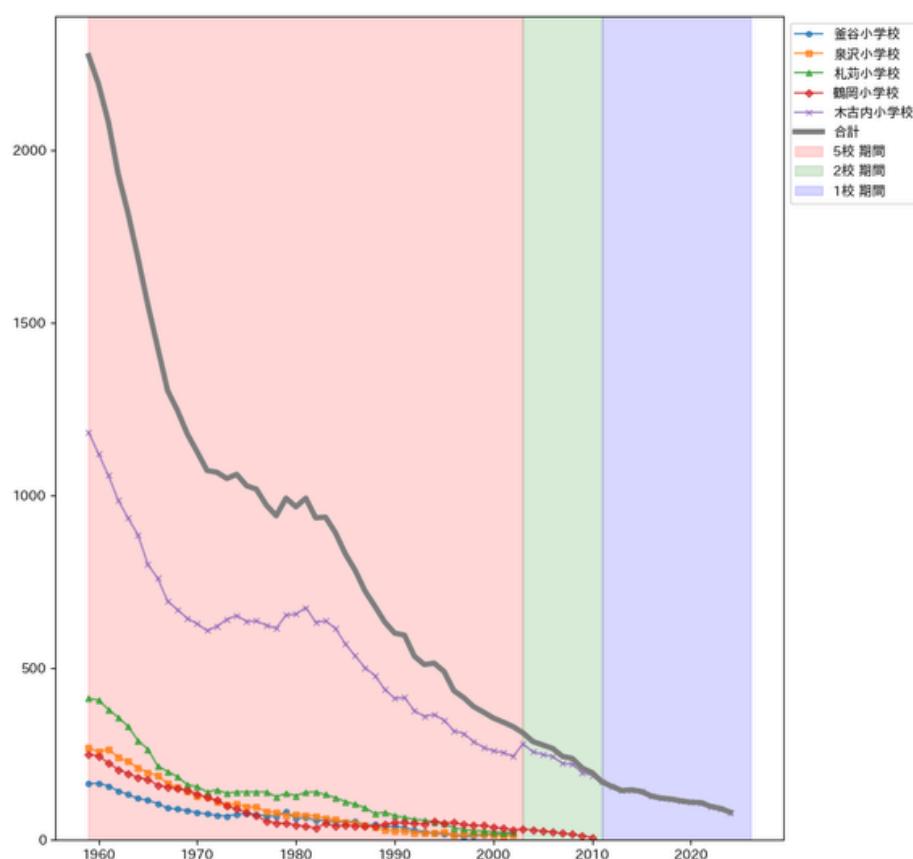


【^{しょうかせん}消火栓（^{かまや}釜谷地区）^{ちく}】



しょうがっこう じどうすう へんか 小学校の児童数の変化

ねん いこう き こ ない ちやう ない しょうがっこう じどうすう へんか
1959年以降の木古内町内の小学校における児童数の変化を
しめ さい こ ない ちやう いちばん おお と き しょうがっこう
示したグラフです。木古内町には、一番多い時で5つの小学校
がありました。2003年に釜谷小、泉沢小、札苅小が木古内
しょう がっぺい ねん つる おか しょう き こ ない しょう がっぺい
小に合併し、その後、2011年に鶴岡小が木古内小に合併しま
した。



年度	釜谷	泉沢	札苅	鶴岡	木古内	計	年度	釜谷	泉沢	札苅	鶴岡	木古内	計	年度	釜谷	泉沢	札苅	鶴岡	木古内	計	
昭和34	164	267	411	249	1182	2273	昭和56	66	72	139	40	674	991	平成15					32	279	311
昭和35	165	256	406	244	1120	2191	昭和57	57	70	140	35	632	934	平成16					30	256	286
昭和36	157	264	379	224	1057	2081	昭和58	58	63	132	48	635	936	平成17					27	249	276
昭和37	143	240	356	205	985	1929	昭和59	53	60	123	41	614	891	平成18					24	242	266
昭和38	132	228	330	193	933	1816	昭和60	53	53	112	43	569	830	平成19					20	223	243
昭和39	121	210	289	182	885	1687	昭和61	54	48	104	42	534	782	平成20					17	220	237
昭和40	116	196	264	176	799	1551	昭和62	44	44	94	40	500	722	平成21					13	196	209
昭和41	106	187	215	160	759	1427	昭和63	45	37	77	42	477	678	平成22				8	188	196	
昭和42	93	164	199	154	693	1303	平成元	38	30	81	46	437	632	平成23					169	169	
昭和43	90	153	184	150	668	1245	平成2	40	27	71	51	411	600	平成24					156	156	
昭和44	86	142	161	145	643	1177	平成3	36	28	66	51	413	594	平成25					144	144	
昭和45	80	129	155	134	627	1125	平成4	29	21	60	48	375	533	平成26					146	146	
昭和46	76	124	140	124	607	1071	平成5	25	20	58	47	359	509	平成27					141	141	
昭和47	72	112	146	116	620	1066	平成6	20	21	53	55	364	513	平成28					128	128	
昭和48	70	103	136	99	640	1048	平成7	19	24	48	50	348	489	平成29					122	122	
昭和49	75	104	140	90	651	1060	平成8	15	14	36	51	317	433	平成30					119	119	
昭和50	76	97	140	80	634	1027	平成9	11	17	31	45	309	413	令和元					114	114	
昭和51	75	96	140	71	635	1017	平成10	13	17	28	43	286	387	令和2					110	110	
昭和52	70	83	140	55	623	971	平成11	15	17	27	43	269	371	令和3					109	109	
昭和53	70	80	126	50	614	940	平成12	18	16	24	37	259	354	令和4					98	98	
昭和54	82	72	136	49	652	991	平成13	19	12	22	35	254	342	令和5					92	92	
昭和55	63	75	129	44	655	966	平成14	19	14	23	30	243	329	令和6					81	81	

出典：学校基本調査

『新木古内町史』より、昭和20年以降に発生した、自然災害、火災の主要なものから、規模の大きいものをしょうかいします。

すいがい ひがい そうがく おくえん いじょう
水害（被害総額2億円以上）

1964（昭和39）年4月9日 大雨
1973（昭和48）年9月24日 集中豪雨
1975（昭和50）年3月21日 大雨・融雪
1981（昭和56）年8月4日 大雨
1981（昭和56）年8月22日 台風15号
1981（昭和56）年9月24日 台風18号
1983（昭和58）年9月12日 大雨
1988（昭和63）年3月22日 降雨・融雪
1989（平成元）年9月3日 大雨
1994（平成6）年9月23日 台風26号
1995（平成7）年8月20日 大雨
1995（平成7）年8月28日 大雨

じしん さいがい ひがい そうがく おくえん いじょう
地震災害（被害総額2億円以上）

1993（平成5）年7月12日 北海道南西沖地震

かさい だい きぼ かさい こ いじょう りさい
火災（大規模な火災、100戸以上が罹災）

1949（昭和24）年 本町付近 焼失216戸
1957（昭和32）年 本町付近 焼失167戸